

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
			**			**		

起票日	令和 6 年 4 月 16 日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 6 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	22,644 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	1 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	1,200,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	22,644 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	1,177,356 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名	資料費 公明新聞購読料 (令和6年4月～令和7年3月分)
----	------------------------------

摘要	
----	--

支払方法	21 現金払	支払希望日	令和6年 4月30日
住所			
名称	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		
役職等/氏名			
銀行/口座			
口座名義人	債権者番号		

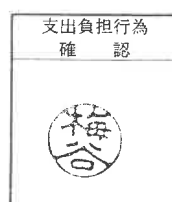
領 住 所		領 氏 名	泉大津創志会代表者 池辺 貢三	領 収 印	
-------	--	-------	-----------------	-------	--

上記の金額を領収しました。

支払済

令和6年 4月30日

泉大津市 会計管理者 あて



001

負担行為番号

06-000315

伝票番号

06-000623

整理番号

06-000007-01

呼出番号

00587369



06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

R6.4.17

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧					 			 

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年4月15日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名
代表者名

泉大津創志会
池 辺 貢 之



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり
政務調査費を請求します。

記

交 付 請 求 額	22,644円		
内 訳	公明新聞購読料(令和6年4月～令和7年3月分)		
支 払 先	販売店 浜中 勝利		
予 算 科 目	資料費	交 付 残 額	
使 用 者 名	泉大津創志会		

請求書

〒595-0026
泉大津市東雲町9-12 5F 議会事務局
泉大津市役所内

請求書番号： 27507-54216-240402
発行日： 2024年 4月 9日

泉大津創志会（池辺 貢三） 様

〒596-0034
岸和田市春木本町11-11

聖教新聞販売店 浜中 勝利
Tel:072-433-0436 Fax:072-433-0437
登録番号： T8810829310356

ご請求額（税込）¥22,644-

ご購入ありがとうございます。上記の通りご請求申し上げます。恐れ入りますが、**2024年 4月30日迄**に下記のいずれかの口座にお振込み下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行（振替口座）	記号：[REDACTED] - [REDACTED]	番号：[REDACTED]
	口座名義：[REDACTED]	
(他行からのお振込みの場合)	金融機関コード：[REDACTED]	店番：[REDACTED] 店名：[REDACTED]
	預金種目：[REDACTED]	口座番号：[REDACTED]

池田泉州銀行（0161）	預金種目：[REDACTED]	口座番号：[REDACTED]
泉州営業部（001）	口座名義：[REDACTED]	

税法改正等により購読料金が変わった場合、差額をご請求またはご返金させていただきます。

<ご請求明細>

購読期間	品 目	部 数	定価(税込)	金額(税込)
2024年 4月 1日～2024年 4月30日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2024年 5月 1日～2024年 5月31日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2024年 6月 1日～2024年 6月30日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2024年 7月 1日～2024年 7月31日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2024年 8月 1日～2024年 8月31日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2024年 9月 1日～2024年 9月30日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2024年10月 1日～2024年10月31日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2024年11月 1日～2024年11月30日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887

請求書

請求書番号： 27507-54216-240402

発行日： 2024年 4月 9日

<ご請求明細>

購読期間	品 目	部 数	定価(税込)	金額(税込)
2024年12月 1日～2024年12月31日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2025年 1月 1日～2025年 1月31日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2025年 2月 1日～2025年 2月28日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
2025年 3月 1日～2025年 3月31日	公明新聞※	1部	1,887	1,887
			小計	1,887
合計金額(税込)				22,644
※は軽減税率対象品目です	(10%対象 0円 消費税 0円)			
	(8%対象 22,644円 消費税 1,677円)			

新聞購読料 領 収 証
泉大津創志会（池辺 貢三） 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を前受金として領収いたしました。

2024 年 4 月分から12ヶ月分 領収日 4 月 15 日

領 収 金 額	¥22,644
---------	---------

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞※	(内訳参照)	(内訳参照)	22,644

(10%対象 0円 消費税 0円)
(8%対象 22,644円 消費税 1,677円)

※は軽減税率対象品目です。

販売店 浜中 勝利
登録番号:T8810829310356
住 所 岸和田市春木本町11-11
TEL 072-433-0436 FAX 072-433-0437

お申込No. 27507-54216(1431)-11

新聞購読料 領 収 証 (内訳)
泉大津創志会（池辺 貢三） 様

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
2024年 4月 1日～2024年 4月30日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2024年 5月 1日～2024年 5月31日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2024年 6月 1日～2024年 6月30日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2024年 7月 1日～2024年 7月31日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2024年 8月 1日～2024年 8月31日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2024年 9月 1日～2024年 9月30日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2024年10月 1日～2024年10月31日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887

販売店 浜中 勝利
登録番号:T8810829310356
住 所 岸和田市春木本町11-11
TEL 072-433-0436 FAX 072-433-0437

お申込No. 27507-54216(1431)-11

1頁(次頁あり)

新聞購読料 領 収 証 (内訳)
泉大津創志会（池辺 貢三） 様

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
2024年11月 1日～2024年11月30日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2024年12月 1日～2024年12月31日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2025年 1月 1日～2025年 1月31日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2025年 2月 1日～2025年 2月28日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887
2025年 3月 1日～2025年 3月31日			
公明新聞※	1,887	1	1,887
※は軽減税率対象品目です。		小計	1,887

販売店 浜中 勝利
登録番号:T8810829310356
住 所 岸和田市春木本町11-11
TEL 072-433-0436 FAX 072-433-0437

お申込No. 27507-54216(1431)-11

2頁(終)

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
				**		**		

起票日	令和6年4月18日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和6年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		

科 目	款	01 議会費
	項	01 議会費
	目	01 議会費
	事業	040000 議会調査研究事業
	節	18 負担金、補助及び交付金
	細節	90 その他
	細々節	06 政務活動費

金額	5,120 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	2 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	1,200,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	27,764 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	1,172,236 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名	研究研修費 令和6年度市町村議会議員研修[2日間コース]第1回「防災と議員の役割」		
摘要	研修経費および振込手数料		

債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和6年5月-2日
	住所			
	名称	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
口座名義人		債権者番号		

領 住 所		領 収 印	
氏 名	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		

上記の金額を領収しました。

支払済

令和6年5月-2日

泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確認

001



負担行為番号

06-000315

呼出番号

伝票番号

06-000691

整理番号

06-000007-02



00587868

06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧					 			

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年4月17日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名
代表者名

泉大津創志会
池田貢三 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	5, 1 2 0 円		
内 訳	令和6年4月25日（木）～26日（金） 令和6年度市町村議会議員研修【2日間コース】 第1回「防災と議員の役割」 研修経費および振込手数料		
支 払 先	（公財）全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所		
予 算 科 目	研究研修費	交 付 残 額	1, 1 7 2, 2 3 6 円
使 用 者 名	井上 信久		

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
06-04-16	41364	通帳送金
記号	番号	
*****	*****	
取扱番号	お取引金額	
N075	*8,050	
	残高	
	*1,945	
銀行		
支店		
送金料金 *220円		
振込予定日 06-04-16		
イヌミオツシギカイ イノウエ ノブヒサ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

令和6年度



市町村議会議員研修[2日間コース]

第1回「防災と議員の役割」

地震や記録的な豪雨、大型台風などによる自然災害は毎年のように各地で発生しています。住民の命と生活を守るため、日頃からの防災意識の向上、訓練や備え、助け合える関係づくり、また、行政との緊密な連携が改めて重要となっています。

本研修では、災害発生に備え、平時からの防災の心構えや地域での連携の重要性について学び、現在の防災対策に関連する諸課題や議会・議員の果たすべき役割について考えます。

開催要領

日 程

令和6年4月25日(木)～4月26日(金)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。過去に本研修を受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込人数によってはお断りする場合がございますので、ご了承ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

8,050円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年3月15日(金)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

大阪府 泉大津市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
学長 荻澤 浩
滋賀県大津市唐崎二丁目13番
登録番号 T6040005002305

研修受講決定兼請求書

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願い致します。

氏名	井上 信久
コース名	令和6年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 第1回「防災と議員の役割」
研修期間	令和6年4月25日（木） ～ 4月26日（金）

1 研修受講に要する経費の納入について
下記金額を、指定期間内に指定口座に振り込んでください。

- (1) 納入金額：8,050円
＜内訳＞
- | | |
|---------------------|--------|
| 研修費(①1,300)(課税10%分) | 2,600円 |
| 食費(課税10%分) | 950円 |
| 食費(不課税分) | 2,200円 |
| 研修生活動費(課税10%分) | 2,300円 |
- 計 4,900円
- (2) 税区分による内訳：(課税10%分) 5,850円(内税 531円) 220円(振込手数料)
(不課税分) 2,200円(内税 0円) 合計 5,120円
- (3) 指定期間： 令和6年4月16日（火） ～ 4月22日（月）
- (4) 指定口座： 銀行 支店 No. 銀行 支店 No. 名義人：

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。

支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検収者 /	

起票日	令和 6年 4月 18日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 6 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	3,040 円	控 除	所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	3 回		雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	1,200,000 円		その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	30,804 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	1,169,196 円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				

件名	旅費 令和6年度市町村議会議員研修[2日間コース]第1回「防災と議員の役割」
----	--

摘要	井上議員
----	------

債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和6年 5月-2日
	住所			
	名称	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人			
	債権者番号			

領収	住所	領収印	
	氏名	泉大津創志会代表者 池辺 貢三	

上記の金額を領収しました。

支払済

令和6年 5月-2日

泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確認


001

負担行為番号

06-000315

伝票番号

呼出番号

06-000692

整理番号

06-000007-03



00587869

06 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

6.4.19

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧					 			

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和6年4月17日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名
代表者名

泉大津創志会
池辺 貢三



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	3, 0 4 0 円		
内 訳	令和6年4月25日（木）～26日（金） 令和6年度市町村議会議員研修【2日間コース】 第1回「防災と職員の役割」 参加		
支 払 先	井上 信久		
予 算 科 目	旅 費	交 付 残 額	1, 1 6 9, 1 9 6 円
使 用 者 名	井上 信久		

令和6年度

出張申請書

(出張)

会派名	泉大津創志会		氏名	井上 信久				
出発・帰庁年月日		出発 令和6年4月25日		帰庁 令和6年4月26日				
出張先(順路)		全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)						
目的及び用件		令和6年度市町村議会議員研修[2日間コース] 第1回「防災と議員の役割」						
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
和泉府中(自宅最寄駅) (JR阪和線・関西空港線)	km	円	円	円	円	円	円	円
大阪	31.6							
"								
(JR京都線)								
京都	42.8							
"								
(JR東海道本線・湖西線)								
唐崎	14.0	88.4	1,520					1,520
"								
(線)								
復路	88.4	1,520						1,520
(線)								
(線)							計	3,040
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								

宿泊料:別途、負担金として納入
日 当:滋賀県のため支給なし

主管課用

令和6年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	泉大津創志会		氏名	井上 信久				
出発・帰庁年月日		出発 令和6年4月25日		帰庁 令和6年4月26日				
出張先(順路)		全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)						
目的及び用件		令和6年度市町村議会議員研修[2日間コース] 第1回「防災と議員の役割」						
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
和泉府中(自宅最寄駅) (JR阪和線・大阪環状線)	km	円	円	円	円	円	円	円
大阪	31.6							
" (JR京都線)								
京都	42.8							
" (JR東海道本線・湖西線)								
唐崎	14.0	88.4	1,520					1,520
" (線)								
復路	88.4	1,520						1,520
(線)							計	3,040
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
右の金額領収いたしました。				金額			¥3040	円
令和 年 月 日				職名	泉大津創志会			
泉大津市会計管理者 殿				氏名	井上 信久			

令和6年度



市町村議会議員研修[2日間コース]

第1回「防災と議員の役割」

地震や記録的な豪雨、大型台風などによる自然災害は毎年のように各地で発生しています。住民の命と生活を守るため、日頃からの防災意識の向上、訓練や備え、助け合える関係づくり、また、行政との緊密な連携が改めて重要となっています。

本研修では、災害発生に備え、平時からの防災の心構えや地域での連携の重要性について学び、現在の防災対策に関連する諸課題や議会・議員の果たすべき役割について考えます。

開催要領

日 程

令和6年4月25日(木)～4月26日(金)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。過去に本研修を受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込人数によってはお断りする場合がございますので、ご了承ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

8,050円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年3月15日(金)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年度 市町村議会議員研修[2日間コース]第1回「防災と議員の役割」時間割

(敬称略)

月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	課外 (17:00-)
4/25	木	11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講式・ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション		【講義】 (13:00-14:30) 過去の災害の教訓を これからの活かすために 香川大学四国危機管理 教育・研究・地域連携推進機構 地域強靱化研究センター 特命准教授 磯打 千雅子	【講義】 (14:45-15:55) 平時の防災と議員の役割 ※1	【演習】 (16:10-17:40) ※1、2	18:00- 交流会
4/26	金	【事例紹介】 (9:00-10:10) 災害時における 議会の対応と取組 福島県いわき市議会 議長 大峯 英之 コーディネーター: ※1	【講義・演習】 (10:25-11:30、12:30-13:50) 災害時、復旧・復興期の 議員の役割 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 防災企業連合関西そなえ隊 幹事 湯井 恵美子	【講義】 (14:00-14:45) ふりかえりとまとめ	14:45-15:00 閉講・事務連絡 ※受講証明書は再発行できませんので、 紛失されないようご注意ください。		

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

- ※1 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一
 ※2 防災企業連合関西そなえ隊 幹事 湯井 恵美子

(令和6年3月25日現在)
 研修担当: 福岡、澤田

□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収受年月日	令和6年5月9日			
差 出 名		泉大津創志会 井上 信久						
あ て 名		泉大津市議会議長				提出期限		
収 受 文 書 の 記 号				収受文書の日付	令和6年5月8日			
件 名		報告書						
議長		副議長		事務局長		次長		合 議
								
主 管	次長補佐兼 議事調査係長	次長補佐兼 庶務係長		主査		主査		
								
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項								
日 時：令和⁶5年4月25日（木）～4月26日（金） 研修名：令和6年度市町村議会議員研修〔2日間コース〕 第1回「防災と議員の役割」								

受講証明書

団 体 名 : 大阪府 泉大津市

所属・氏名 : 泉大津市議会 議員 井上 信久

研 修 名 : 令和6年度 市町村議会議員研修[2日間コース]
第1回「防災と議員の役割」

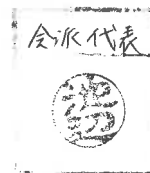
期 間 : 令和6年4月25日(木) ～ 4月26日(金)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和6年4月26日

全国市町村国際文化研修所
学 長 荻 澤 滋





報告書

令和6年5月8日（水）

泉大津市議会議長 様

会派名 泉大津創志会

出張者氏名 井上 信久



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

- 1 日 時 令和6年4月25日（木）～4月26日（金）
- 2 出張先 全国市町村国際文化研修所
- 3 内 容 市町村議会議員研修〔2日間コース〕
第1回「防災と議員の役割」
- 4 所 見 次頁参照

4 所 見

＜研修 1 日目＞令和 6 年 4 月 25 日（木）

「講義①」：13：00～14：30

過去の災害の教訓をこれから活かすために

香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター 磯打 千雅子 氏

資料「過去の災害の教訓をこれから活かすために」

—みんなで取り組む地区防災計画—

1. 極端な気象現象の変化

- 1) 日本の年平均気温は様々な変動を繰り返しながら上昇している。
- 2) 長期的には 100 年あたり 1.26 度の割合で気温が上昇している。
- 3) 特に 1990 年代以降、高温と言われる年が頻出している。

・気象研究所の調査結果：1980 年から 2019 年の過去 40 年分の観測データや気象データを用いて、日本に接近する台風の特徴の変化を調査。

・東京など太平洋側の地域に接近する台風の数が増加している。

・東京では期間の前半 20 年に比べて後半 20 年の台風接近数は約 1.5 倍。

・強度の台風（例えば中心気圧が 980pa 未満の台風）に注目しても接近頻度が増加している。

・台風の移動速度が遅くなる傾向にある。

以上のことより、住民主体の防災の取り組みが必要となってくる。

2. これまでの住民主体の防災の取り組みについて

1) 昭和30年代

地域防災意識の芽生え

2) 昭和40年代

自主防災組織による地域防災力醸成

3) 昭和50年代

自主防災組織の環境整備の推進

4) 平成7年以降

地域防災力の重要性の再確認

3. 地区防災計画について

地区防災計画とは？東日本大震災の教訓をふまえて創設された制度、地区住居者等が主体となって、地域の特徴を活かした災害時の“マイルール”をつくる取り組み

1) 「地区防災計画」の3つの視点

① 「地区防災計画」の取り組みは、地域の特徴を活かした支え合いの仕組みづくり、日頃のあいさつやお付き合いを大切に。

② 「地区防災計画制度」は、地域を共にする住民、町内会、自主防災組織、学校、企業、団体、行政等の連携が目的、取り組む際は多くの関係者を巻き込むことがポイント。

③ 「地区防災計画書」は、関わる全ての方が「これだけは！」知っておいた方が良いことを文書にすることで明確になり、多くの方に配る（共有）こともできる。

4. 地区防災計画“制度”とは ボトムアップ型の公的な仕組み

1) 国での防災基本計画

ガイドラインの作成、改訂、事例に関する情報共有。

2) 都道府県での地域防災計画

制度の普及促進、計画の策定状況のとりまとめ。

3) 市区町村での地域防災計画

地区防災計画の素案作成、計画の提案

4) 地区単位（住民、事業者）での地区防災計画

計画提案を踏まえ、市区町村の地域防災計画を定める必要があるか判断。

必要があると判断した場合、市区町村の地域防災計画に地区防災計画を規定する。

【事例紹介①】

高松市栗林地区における避難所運営マニュアル作成について

前提：高松市役所が避難所運営マニュアルのひな型を作成していた。

「実施内容」

- 1) 毎月の会議において栗林校区の自主防災組織連絡会の主要メンバーで市役所が提示したマニュアル（ひな型）を読み合わせ。
- 2) 栗林校区独自の内容にマニュアルを修正。

「マニュアル完成後」

- ・小学校の授業参観と地域の防災訓練を同じ日に実施。

【事例紹介②】

岡山県津山市城西地区：地区防災計画書の策定経緯とその効果

「取り組み経緯」

平成8年～「津山・城西まるごと博物館フェア」年1回開催

平成19年 城西公民館完成

平成21年 つやま城西ほりおこし隊 結成

平成23年 城西まちづくり協議会 組織化

平成28年 内閣府地区防災計画モデル事業

令和2年1月 岡山県地区防災計画モデル事業／地区防災計画作成

「取り組み内容」

- ① 城西地区の災害課題の把握（第1回：平成28年）
- ② 災害時のイメージづくり（第2回：平成29年1月）
- ③ 地域の危険や資源を知る（第3回：平成29年2月）
- ④ 災害時のルールづくりに向けて（第4回：平成29年3月）
- ⑤ 防災訓練実施（令和2年11月）

・新型コロナウイルス感染拡大による極端な環境変化

「講義②」：14：45～15：55

「演習①」：16：10～17：40

平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科

教授 鍵屋 一 氏

資料「平時の防災」～マネジメントを中心に～

命を守る防災のこつ

→早く逃げること。

⇒自分だけでは逃げられない人は？

男鹿の「ナマハゲ」：ユネスコの無形文化遺産

ナマハゲは災害ボランティアとしての機能がある。

◆平時は、五穀豊穡、家内安全を祈る来訪神。

◆災害時は、ナマハゲ台帳（要配慮者情報）に基づいて避難支援

→避難場所（神社）を日頃から利用する。

→避難場所までの参道を整備する。

→確実な避難方法を構築する。（同行避難）

神社はこれまでの水害を避けて地域の安全な場所に設置されている。

なぜ行政の災害対応は大変なのか？

簡単にいえば、

「平時」 業務量（需要） = 職員の数・質（供給）

「災害時」業務量（需要）が増加 ≠ 職員の数・質（供給）

レジリエンスの 3 要素 + 1

レジリエンスとは、「回復力」「復元力」「耐久力」「再起力」「弾力」などと訳される言葉で、困難をしなやかに乗り越え回復する力。

●危機を予測する力

「正常化の偏見」を排し、科学的に予測する。

●危機を要望する力

「被害抑止」と「対応準備」

●危機に対応する力

発生する被害に対応し最小限に収める。

大災害時にはさらに

●危機から回復する力

今年に関東大震災後から 101 年経過

1923 年の平均寿命は

男性 41 歳、女性 43 歳

2023 年の平均寿命は

男性 81 歳、女性 87 歳

高齢化が進んでいる。

25 年前に比べると 75 歳以上は 2.6 倍。

要介護者の日常生活動作（抜粋）

- ・ 自分で入浴できない⇒ 72.1%
- ・ 50m以上歩けない⇒ 69.2%
- ・ 階段を昇り降りできない⇒ 80.2%
- ・ 大便の失敗がある⇒ 59.9%
- ・ 小便の失敗がある⇒ 69.8%

要介護認定者の実態

65歳から74歳：要支援：1.2%、要介護：3.0%

75歳以上：要支援：7.5%、要介護：21.9%

障がい者は25年で62.5%増えている。

災害発生時に誰がこの人達と一緒に避難するのか。

【課題】

- ・ 近所付き合いが減っている。
- ・ 町内会自治会活動への参加も低下。
- ・ 減り続ける消防団員数。
- ・ 自治体職員は25年で16.5%減

正常化の偏見「自分は大丈夫！」

自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価してしまう人間の特性。

例えば）非常ベルが鳴っても逃げない。

⇒初着のリスク情報の無視。

組織は「非日常」が苦手

- ・ 「日常」業務に必要な職員を配置し、手続き、継続性、安定性、洗礼重

視で、原則として特別な判断をしてはならない。

⇒危機時は、臨機応変な対処が必要。

・「日常」は予測可能性が高く、マニュアルで詳細に仕事の内容が決められる。

⇒「非日常」は内容、程度、過程が多様で、マニュアル化にも限度がある。

⇒職員は危機管理を敬遠しがち。

東日本大震災時の初動について

・誰が逃げろと伝えたか

第1位：家族・同居者、第2位：近所、友人、第3位：福祉関係者

・誰が逃げるのを支援したか

第1位：家族・同居者、第2位：近所、友人、第3位：福祉関係者

⇒近所・友人と福祉関係者の支援力が強い。

<研修2日目>令和6年4月26日（金）

「講義③」：9：00～10：10

災害時における議会の対応と取組

福島県いわき市議会 議長 大峰 英之 氏

資料：【事例紹介】災害時における議会の対応と取組

1. 議会としての災害対応について

1) いわき市における大きな災害（過去15年）

（1）：東日本大震災 平成23年3月11日

死者：468名、住宅半壊以上：50,301棟

（2）：令和元年東日本台風 令和元年10月12日

死者：14名、住宅半壊以上：3,863棟

（3）：令和5年台風第13号 令和5年9月8日

死者：1名、住宅半壊以上：872棟

2) いわき市における災害発生時の災害対策本部の設置について

(1) : 東日本大震災 平成 23 年 3 月 28 日

いわき市議会東北地方太平洋沖地震対策本部を設置。

(2) : 令和元年東日本台風

災害対策本部を設置しなかった。

※災害対策本部を設置しなかった理由 :

災害対策本部を開催するには、全議員を招集する必要があり、
このことにより、被災地域における議員活動に支障が生じる
ことが懸念されるため。

また、災害対策本部を設置しなかったことにより

- ・ 執行機関との相互の情報共有
- ・ 国、県及び執行機関への要望活動

について、別の対応を検討する必要が生じた。

(3) : 令和 5 年台風第 13 号 令和 5 年 9 月 11 日

いわき市議会危機対策本部を設置。

各派代表者会議における検討事項として

- ・ 本部を設置することにより、要望事項を初めとする意思決定を行うためには、全議員が参加する本部会を開催する必要があり、被災地における議員の活動に支障が生じるのではないかという懸念があった。

↓

- ・ 議員活動に支障が生じる懸念を軽減できれば、本部を設置して災害対応できるのではないか。

↓

◆要綱を見直すこととした。

※令和元年東日本台風で災害対策本部を設置しなかったことが過去の教訓として活かされた。

「講義④」： 10：25～11：30、

「演習②」 12：30～13：50

災害時、復旧・復興期の議員の役割

1. 重要な地域防災政策とは

- 1) 住宅の耐震化（家具止めなど室内の安全化）
- 2) 要配慮者支援
- 3) 防災教育

2. 負け戦をどう戦うか。

大災害時は、クライシスマネジメント※1）を用いて、負け戦の負け方を少しでも減らす。

※1）クライシスマネジメントとは、危機は必ず発生するものという前提にもとづき、（人や機械・設備などが）機能不全に陥ることを覚悟の上で、初期対応や二次被害の回避を行うことこと。

負け戦にならないために重要なこと。

住宅の耐震化が一丁目一番地。

阪神大震災による死因の83.3%が建物倒壊であった。

そのうちの多くが、耐震性の弱い古い家や木造アパートであった。

⇒耐震性の弱い住宅が最大の課題となった。

課題は把握できたが、対応が進まない。

⇒耐震化が進まない理由の大半は金銭的な問題が。

→重要なことは、自己負担の有無。

3. 災害時要配慮者について

- 1) 災害時要配慮者とは、障がい者、高齢者、妊産婦、乳幼児、児童のうち、自分だけでは避難できない方のこと。

2) 2021年は福祉防災元年

- 個別避難計画作成を市区町村の努力義務化。
 - 介護福祉事業所、障害福祉サービス事業所に3年以内にBCP作成を義務付け。
 - 福祉避難所ガイドライン改訂
- 上の内容をふまえ災害時の避難関連計画を作成すること。

3) 優先度の考え方を地域調整会議について

- ハザードマップのレッドゾーン
 - 本人の要介護度が高い ※総合的に判断
 - 支援者の支援度が低い ※総合的に判断
- 地域調整会議が最重要
- 計画内容を当事者と地域住民・民生委員と福祉や医療関係者、自治体職員が話し合う。
- ⇒当事者、地域、福祉がつながる。

「講義⑤」：14：00～14：45

まとめと展望

1. 事業継続（BC）の目的

- ・組織が災害で被害を受けても組織関係者の人命を守る。
 - ・重要業務を（なるべく）中断しない。
 - ・重要業務が中断した場合は、できるだけ早急に復旧させること。
- ※何が何でも事業継続ではない。
- ※住民、地域社会に迷惑をかけてはならない。

2. 災害時の議会・議員の使命

1) 住民の命と尊厳を守る。

余力があれば財産も。※議会、議員だけではできない。

2) 市町村当局と協働し、国、都道府県、防災関係機関、国民に働きかける。

3) 執行機関のじゃまをしない

活動ルールの明確化（議長への情報一元化）

積極的な情報提供（行政へ、市民へ）

積極的な地域活動

「議会BCP」をしっかりと作成し効果的な対応を実施する。

3. 議会のサイレントタイムと再開

1) 災害対策本部が対応を実施している間は、議会活動を休止する。

2) 執行機関が議会資料を作成し、説明が可能になる時期を見計らう。

3) 短時間で提案型質疑を行う。（執行機関の負担軽減）

4. アンケート結果

出典：2017年度「防災と議員の役割」研修アンケート

1) 災害発生時「議員」がすべきこと。

1位：情報収集・提供

2位：地域支援活動

3位：国等の関係機関への要望

4位：視察の受入

2) 災害発生時「議員」がしてはならないこと。

1位：行政職員を威嚇すること

2位：支援者への利益誘導

3位：行政批判

4位：他の議員の活動を批判

「閉講・事務連絡」：１４：４５～１５：００

受講証明書をもらい、全体写真を撮影し解散。

「さいごに」

今回、第１回「防災と議員の役割」セミナーに参加させて頂きました。
議員となって初めての防災のセミナーであり、とても有意義な内容であった。

今回のセミナーで学んだことを泉大津市または地元町内に活かせるように活動を進めて行く。

以上。

